

道小トピック

11月

第 69 回全国連合小学校長会研究協議会佐賀大会
第 69 回九州地区小学校長会協議会研究大会佐賀大会

閉会式 次期開催地 代表挨拶

平成 29 年 10 月 13 日



北海道大会準備委員会委員長 角野 誠



第 69 回全国連合小学校長会研究協議会佐賀大会の閉会式で次期開催県代表として角野会長が、挨拶をしました。

第 70 回全連小北海道大会は、これまでの研究成果と課題を受け継ぎ、大会主題の更なる追究を目指すため、副主題を「ふるさとの地から世界を見つめ、新しい社会の形成に向けて挑戦する子どもを育てる学校経営の推進」と設定し、学校経営の責任者である校長の果たすべき役割と指導性を究明していきます。……北海道小学校長会では、これまで、分科会の充実を図るために、グループ討議の工夫や、カード・名札を利用するなど、様々な取組を行ってまいりました。函館大会におきましても、参加型から参画型の分科会運営を行うように努めてまいります。……

最後に、最前列に座っていた道小の全員が後ろを向いて立ち、「よろしくお願ひします。」と参会者に挨拶をしました。

全文

次期開催地代表挨拶

北海道大会準備委員会委員長 角野 誠

第65回三重大会から始まった研究主題を受け継ぎ、二日間の研究協議を通して、大きな成果を挙げることができた第69回全連小佐賀大会の幕が、充実感という余韻が会場一杯に漂う中、静かに幕を降ろそうとしています。

大会副主題「志（こごし）を胸に、高きに和して未来を創る子どもを育てる学校経営の推進」を掲げて行われた佐賀大会は、私たち参会者の胸に佐賀県の皆様方の教育への熱い思いを刻み込んでくれました。下川雅彦佐賀大会実行委員長をはじめとする実行委員会の皆様、本当にありがとうございました。心から感謝申し上げます。

さて、来年、平成30年度の大会は、この九州佐賀の地から北海道へと舞台を移し、10月4日と5日の両日、雄大で自然豊かな北の大地・函館市で開催いたします。

「北海道」の冬は、雪に覆われ、長く厳しい寒さに包まれます。開拓時代、この自然環境は人々に多くの困難をもたらしました。しかし今では、冷涼な気候を利用して安全安心な食材を豊富に産出する日本最大の食糧基地となり、雪を活用した観光やスポーツが魅力となっています。そして、青函トンネルを走る北海道新幹線が、それらの魅力を求める多くの観光客を運び、ますます発展を遂げようとしています。

第70回全連小北海道大会は、これまでの研究成果と課題を受け継ぎ、大会主題のさらなる追究を目指すため、副主題を「ふるさとの地から世界を見つめ、新しい社会の形成に向けて挑戦する子どもを育てる学校経営の推進」と設定し、学校経営の責任者である校長の果たすべき役割と指導性を究明していきます。

シンポジウムにおきましては、スキーのジャンプでレジェンドと呼ばれた葛西紀明（かさい のりあき）氏・函館出身の元HTBアナウンサー佐藤麻美（まみ）氏・地元の実業家で北海道PTA連合会会長青田基（あおた もと）氏の3名のシンポジストを予定しております。

全体会場は、平成27年夏に完成した函館アリーナです。その「こけら落とし」には、函館出身の人気音楽グループ、「グレー」が出演しています。分科会場は、この函館アリーナと函館市内のホテルとなっております。参加者は、今のところ2400名余りを想定しています。

北海道大会は、高知大会、佐賀大会の成果を受け継ぎ、「分科会の充実こそが最大のおもてなし」という理念の下、準備を着々と進めております。

北海道小学校長会では、これまで、分科会の充実を図るために、グループ討議の工夫や、カード・名札を利用するなど、様々な取組を行ってまいりました。函館大会におきましても、参加型から参画型の分科会運営を行うように努めてまいります。

それにしましても、全国大会の開催地が、ここ数年、明治維新に活躍した人物を輩出した山口県・高知県・佐賀県と続き、最後に旧幕府軍が敗北した函館・五稜郭の地へと続くというのは、本当に不思議なご縁であります。

ちなみに、札幌の街を開拓した人物は、佐賀七賢人の一人である佐賀藩士 島義勇という人物です。札幌市役所の1階ロビーには、開拓史判官として札幌の礎を築いた島義勇の像が建立されています。

函館には、名所・名跡がたくさんございます。これから、DVDによりご紹介させていただきます。

先ほどお話ししました五稜郭公園には、ぜひ足を運んでいただきたいと思います。また、標高334メートルの函館山から望む夜景は、日本の3大夜景とも称された見事なものです。海の幸をお楽しみになりたい方には、函館の朝市がお勧めです。鮮度が抜群の海鮮丼やイカそうめんなどに舌鼓を打っていただければと思います。函館経済の活性化に貢献して頂ければ幸いです。

それでは、DVDをご覧ください。(※DVD終了後、次の言葉を発する。)

最後に、北海道小学校長会会員一同が、この場をお借りしまして、ご挨拶させていただきます。北海道小学校長会の皆様は、その場にお立ちください。

「来年、函館でお会いしましょう。お待ちしております。」

それでは、「よろしくお願ひします」(道小会員全員)

これをもちまして、次年度開催地のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。